

稲葉ダムだより

発行: 稲葉ダム安全衛生連絡協議会
事務局 鹿島・大林・さとうJV 稲葉ダム本体建設工事事務所
竹田市大字下坂田830
TEL 0974-66-3939 FAX 0974-66-3940

当企業体が第50号ダムだよりを発行した1月末には、非常に寒い日が続いておりましたが、3ヵ月が経ち、4月19日(日)には大分県内で30度を超える地域が出るなど、半袖で過ごせるような暑い日も目立ち始めました。4月からの思わぬ暑さに早くも秋が待ち遠しく感じてしまいますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、2009年度を迎え、本体工区の残工期も2年を切りました。

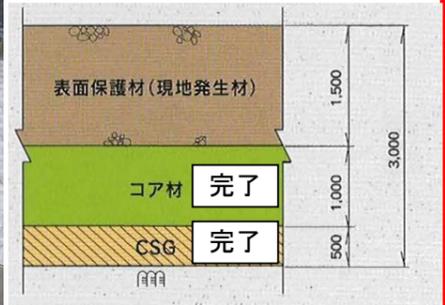
ピーク時に比べ2割程度の人員となりましたが、各工区と連携して、地域社会ならびに周辺環境に十分に配慮した施工を進めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現場のようす

本体工区では、河床部土質ブランケット工事を施工しておりますが、09年4月に無事にコア材の盛立てを完了いたしました。現在進めている表面保護材の盛立てを09年5月に完了させ、その後 転流水路をダム堤体内の管路へ切り回す工事に取り掛かってまいります。



《河床部の構造》



トピックス 《定点写真で見る工事経過(堤体下流)》

2006年4月



2006年10月



現在



2007年2月



左岸他工区においても、CSGの打設、及びコア材の盛立てが順調に進んでいます。



* 現場見学をご希望される方は、お気軽に当企業体もしくは竹田ダム建設事務所にご連絡下さい。